

管理職向け EQ（感情マネジメント力）向上研修

株式会社アドバンテッジリスクマネジメント

<https://www.armg.jp/solution/lp/eq/>

自身の行動を数値で可視化し、目指す姿に向けた具体的な行動目標を設定・実行までサポートします！

提供可能エリア(可能エリアが青塗)				サービスの概要・特徴
北海道	東北	関東	甲信越	<p>EQとはEmotional Intelligence Quotientの略で、「感情をうまく管理し、利用できる能力」を指し、ビジネスシーンにおいて必要となる対人コミュニケーションの基礎能力といわれています。メンタル不調の多くが対人コミュニケーションの問題に起因することから、個々人のEQを向上させることがメンタルヘルスに関する問題の根本解決に繋がるものとして、その重要性が唱えられています。特に、管理職のEQを向上させることは、リーダーシップの向上やハラスメント防止だけでなく、組織全体のマネジメントを円滑にすることにもつながり、組織の生産性を向上させることが期待できます。</p> <p>本研修は受講者の皆様に事前受検いただくEQ行動特性検査（EQI）の結果から普段の行動傾向を可視化。多数のワークを通じて、求められている役割の実現に向けた具体的な行動目標を策定します。日々の業務に行動目標を持ち帰っていただき、研修に参加する管理職自身の「変わりたい」意識を刺激することで、明日から変化を実感できるプログラムです。</p>
北陸	東海	近畿	中国	
四国	九州	沖縄	海外	
提供可能法人規模（◎：実績あり、○：提供可）				
50人未満	1,000人未満	10,000人未満	10,000人以上	
○	◎	◎	◎	
サービスの目的・期待される効果				
【凡例】◎：実証評価 > ●：理論的裏付け > ○：ユーザー評価				
基盤整備	法制度対応		—	
	制度・施策体系の整理		—	
	人事・産業保健業務の効率化・負担減		—	
	組織状況の把握		○	
取組の普及・浸透	サーベイ受検率向上		—	
	相談窓口の利用率・認知率向上		—	
	プログラムへの参加率・利用率向上		—	
	不調の早期発見・対応		—	
	ヘルスリテラシー・意識向上		○	
	仕事のストレス要因低減		●	
	心理的安全性・上司のサポート力向上		○	
	周囲のサポート力向上		○	
心の健康・業務パフォーマンス	生活習慣の改善		—	
	健康状態・心理指標改善		—	
	アブゼンティーズム改善		—	
	プレゼンティーズム改善		—	
	ワーク・エンゲージメント向上		—	
	従業員エンゲージメント向上		—	
	労務指標改善（離職率、残業時間等）		—	
導入企業の評価				
<p>研修実施者からのアンケート等及び研修受講者が受検するサーベイによって評価を確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の管理職とのチャート比較から、この組織に足りない部分と監督職に課された求められる役割について認識することができ非常に有意義な研修となりました。（組織状態の把握） ・自分の消極的なマインドと、思っている以上にストレスと戦っていることに気づきました。（ヘルスリテラシー・意識の向上） ・課員の感情を理解し、自身がとるべき行動をイメージできたので、適切な指導やサポートする際に活用できそう。（心理的安全性・上司のサポート力向上） ・役職や立場では測れない人としての誠実さや温かさを大切に、これまで以上にチームメンバーから信頼され、若手が安心して働けるようサポートしていければと思いました。チーム内でそれぞれが助け合う姿勢を持てそうです。（周囲のサポート力向上） ・ステップアップするために前向きに頑張っていきたいです。（ワーク・エンゲージメント向上） <p>当社からのサービス提供後のアンケートにおいて、上記の通り効果改善を実感したという意見が多数あり、適切にサービス提供対応できていると考えます。</p>				

管理職向け EQ（感情マネジメント力）向上研修

株式会社アドバンテッジリスクマネジメント

<https://www.armg.jp/solution/lp/eq/>

理論的裏付け

採用している理論の概要

本研修はEI（Emotional Intelligence Quotient）の考え方を元に日本で開発されたEQ検査を用いて個人の普段の行動傾向を可視化し、求められている役割の実現に向けた具体的な行動目標を策定する自己開発プログラムです。

実証評価

学術介入の有無

学術研究機関等による科学的な効果検証

学術研究期間等が介在しない独自の効果検証

エビデンスの水準

ランダム化比較試験

非ランダム化比較試験

単純前後比較などの準
実験的研究

コホート研究

横断研究または症例対
照研究

実証評価の結果概要

EQ検査については実証実験を行っておりますが、本研修についてはデータ収集中です。